



# Lions Club

OKAYAMA LIONS CLUB  
OFFICIAL PUBLICATION

岡山ライオンズクラブ会報

# 11

Vol.60 No.672  
2014. November



ももぞの学園清掃奉仕



## Contents

- 10月第1例会（メンバースピーチ 永島 正敏 氏）
- 第36回ライオンズクラブ合同写真展
- ももぞの学園清掃奉仕
- ライオンピック ゴルフ大会
- 10月第2例会（ゲスト：岡山県農林漁業担い手育成財団 理事長 高橋 邦彰 氏）
- 国際会長公式訪問
- 幹事・理事会報告・事務局だより・ドネーション

〈国際協会モットー〉 “We Serve” われわれは奉仕する

〈336-B 地区 アクティビティ・スローガン〉 ともに築こう 輝く未来

〈岡山LC会長スローガン〉 アクティビティに信頼と情熱を込めて

〈国際会長テーマ〉 誇りを高める

〈地区ガバナー・キーワード〉 家族！ 地域！ 日本！



## 最近の電力事情

永島 正敏

### 1. 我が国のエネルギー事情

資源小国である我が国はエネルギーのほとんどを輸入に頼っており、現在の我が国のエネルギー自給率はわずか5%で、低いと言われている食料自給率の約40%を大きく下回る。世界の主要国と比べても極端に低く、国内で消費するほぼ全てのエネルギーを海外に依存している。

原油では8割、LNGでは3割を、政情が不安定な中東からの輸入に依存しており、供給途絶のリスクにさらされていると言える。原油価格は、第2次石油ショック以降20数年間低位に推移してきたが、2000年代に入って上昇に転じ、2008年7月には史上最高値を更新した。2008年9月のリーマンショック以降、エネルギー価格は一旦急落したものの、中東地域の不安定化などにより再び上昇基調に転じている。

このような中、世界のエネルギー消費量は、2040年には現在の約1.5倍に拡大すると予想され、特に、経済成長の著しいアジアのエネルギー消費量は現在の約1.8倍に拡大する予想され、資源獲得競争はますます激化する可能性がある。

東日本大震災以降は、原子力発電所の停止により火力発電への過度な依存が続いている状況である。原子力発電所の停止に伴いエネルギー構成のバランスが崩れたことにより、現在、我が国は、火力発電への依存度拡大、電気料金の上昇、温室効果ガス排出量の増加といった課題に直面している。火力発電への依存度の上昇に伴い、電力会社の燃料費が増加し、2013年度の燃料費は、原子力発電安定稼働時と比較して3.6兆円の増加と試算されており、直近3年間の日本の貿易収支赤字転落の大きな要因のひとつとなっている。

また、火力発電所の稼働率の急速な高まりに伴い、計画外停止の件数が増加している。特に、運転開始後40年を経過した高経年火力はその傾向が大きく、3年間で計画外停止件数が1.7倍に増加し、設備疲労も蓄積している実態にあり、発電設備の故障などによる計画外停止の発生リスクを考えると予断を許さない状況にあると言える。

将来にわたって低廉で良質な電気を安定供給していくには、安全性を確保した上で、安定供給性(Energy security)・経済性(Economic efficiency)・環境保全(Environment)の3つのEの同時達成に向け、原子力・火力・水力・再生可能エネルギーといったエネルギー源の特長を活かし、バランスのとれた電源構成が不可欠である。

### 2. 再生可能エネルギー

「再生可能エネルギーの固定価格買取制度(平成24年7月～)」は、再生可能エネルギーで発電した電気を国が定めた価格・期間で電気事業者が買い取ることを義務付け、その買い取りに要した費用を、電気を使用するすべての方々にご負担いただくものである。この制度により、太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギーの導入が促進されている状況にあり、その連系量は順調に増加している。

固定価格買取制度には、価格が割高な再生可能エネルギーの導入を促進する効果がある一方、その買取に必要な費用は賦課金として国民全体で負担することとなるため、導入量の増加に伴い電気料金が上昇しお客さまの負担が増加していくという課題もある。

ドイツでは平成12年に固定価格買取制度を導入し、平成16年の買取価格の引き上げ以降、太陽光発電の導入量が大幅に増加し、賦課金も急増していった。国民負担を抑制するため、買取価格の引き下げが実施されているが、買取負担の総額は上昇を続けている。ドイツの平成26年の賦課金単価は6.24ユーロセント／kWhとなり(1ユーロ=130円で計算した場合8.11円／kWh)、一般家庭(1

月あたり300kWhをご使用の場合) の賦課金額は1月あたり約2,400円、年間では約29,000円の負担となっている。

### 3. 電力システム改革

東日本大震災を契機に高まった「供給力を広域的に活用すべき」「自分で電力会社を選びたい」といった社会のニーズに応えることを目的に、「広域的運営推進機関の設立」「小売参入の全面自由化」「法的分離による発送電分離」の3点を柱とする電力システム改革が進められている。この中で、低圧の一般お客さまも対象となる「小売参入の全面自由化」は、2016年から実施することとされている。

電力システム改革について、事業者にとって短期間で建設できる電源や、経済性に優れる電源のみに投資が集中してしまい、エネルギー・ミックスが損なわれてしまうおそれがあるのではないかとの懸念がある。また、各事業者がそれぞれの事業戦略に基づき事業を実施していくことから、事業者最適の電源運用と安定供給確保の整合や、中長期的な供給力確保の担い手をどのように担保していくのかも課題である。さらに、送配電事業者が安定供給を確保するためには予備力が不可欠だが、発電・小売事業者にはこれを確保するインセンティブはないため、今後、設備の老朽化が進んだ採算の取れない発電所が次々に閉鎖されることになれば、将来的に十分な供給力が確保されなくなるおそれもあるのではないかと懸念される。このような状況に陥ると、燃料価格の乱高下や調達環境の変化、供給力不足などが、電気料金に影響を与える可能性もある。

全面自由化を日本より先に進めている諸外国の事例を見ると、自由化後に料金が上昇しているケースがある。一概に電力システム改革が要因とは断定できないものの、電力システム改革の実施により電気料金の抑制ができるか、諸外国の事例を見る限りでは疑問である。

現在、災害時には各部門が一体となって早期復旧に取り組んでいるが、発送電分離後に、災害などのトラブル発生時に、発電部門、送配電部門、小売部門が現在のような一体的な対応ができるかが課題となる。また、現在、瞬時瞬時の需給調整は発電部門と送配電部門が一体で行っているが、発送電分離をすれば連携が失われ、支障が生じるおそれもあるのではないかと懸念される。

以上のように、電力システム改革は経済・社会への影響が極めて大きいため、真にお客さまの利益につながる改革となるよう、需給の状況やエネルギー政策・原子力政策との整合も含め、丁寧な検討・検証を行い、改革を進める過程で問題が生じることがあれば柔軟な見直しも必要と考えます。

---

10月20日（月）～ 10月26日（日）

於：エネルギー・ア・ラ・ザ・ギャラリー

## 第36回ライオンズクラブ合同写真展

平成26年10月20日（月）より26日（日）まで、  
うちさんげ電気ビル1階のエネルギー・ア・ラ・ザ・  
ギャラリーで「ライオンズクラブ合同写真展」  
が開催されました。



中村氏 作



新谷氏 作

岡山市内及び近郊の13ライオンズクラブから  
出品がありました。

岡山LCからは、中村忠司さん、新谷の2名  
が出品しました。

近年、ライオンズクラブの会員減と会員の高  
齢化に伴い、合同写真展も出品点数や参加者が  
減っていますが、岡山LCでは、来年は、新し  
い会員の方や支部会員の方の参加を得て、より  
多くの出品をしたいと思っています。

会場に、足を運んでいただいた会員の皆様、  
ありがとうございました。

この場をおかりしてお礼を申し上げます。

（合同写真展世話人：新谷 雅之）

## ももぞの学園清掃奉仕

10月26日(日)、社会福祉法人ももぞの学園清掃奉仕を実施致しました。当日は、秋の過ごしやすい空気の中、総勢19名でグラウンドとその周辺の草刈り、剪定を行いました。9時から11時までの2時間ではありましたが、充実した時間となり、成果も「ヤッター感」を味わうことができ、何となく心まで「幸せ感」に満たされました。奉仕というより、させていただき有り難いと思いました。私だけでなく、きっと皆さんもそう感じられたことだと思います。

清掃範囲は広く、どこまでできるかと心配でしたが、さくら支部の皆さんの若い力、数台の草刈機のパワーもあり、大方やり遂げることができました。鵜木さんのお子様二人も大活躍でした。グラウンドの中の雑草はこれからも一面

に広がり続けるのでしょうか、「重機を入れ一掃できないものか」と佐々木支部長。2年後50周年を迎えるももぞの学園のために、これも一つのアイデアとして抱えたいと思います。渋江さんのトラックの荷台に乗せてもらい田舎の風に吹かれ…本当にいい時間でした。

最後に、安井理事長様よりいただいたお礼状(抜粋)をご覧ください。

お礼状(抜粋)

ももぞの福祉園の利用者様の突然の参加もあり、皆様と一緒に作業をすることができまして、充実した一日を過ごすことができました。普段手の行き届かないグラウンドですが、皆様のおかげできれいになりました。重ねてお礼申し上げます。

(青少年育成・社会奉仕委員長：田中 能樹)



## ライオンピック ゴルフ大会

10月28日(火) 於：金陵カントリークラブ

1Rライオンピックゴルフ大会兼SG会11月例会が10月28日(火)御津LCのお世話により、金陵C.C.で開催されました。

当日は岡山LCは例会日と重なり1軍は出場できず2軍4選手(武市、小椋、新谷、枡本)が出場しました。

結果は団体戦6位、個人戦小椋さん(6位)、枡本(25位)、武市さん(28位)、新谷さん(56位)となりました。

12月は通常忘年例会です。多数のご参加をお願いいたします。

### 成績表

Rank	Name	Out	In	Gross	HD	Net
6位	小椋	43	53	96	24.0	72.0
25位	枡本	48	45	93	18.0	75.0
28位	武市	49	47	96	20.4	75.6
56位	新谷	51	49	100	18.0	82.0

(枡本 清)



## 講演「これからの農業」

ゲスト：岡山県農林漁業担い手育成財団 理事長 高橋 邦彰 氏

10月28日（火）の例会では、高校のテニス部の後輩で岡山県の元産業労働部長をされていました高橋さんに、これからの農業ということで講演して頂きました。地味なあまりおもしろくない題材でしたが、これからの日本の農業の在り方を分り易く話してくださいました。以下がその要旨です。

岡山LCの例会で、話をする機会をいただき感謝申し上げます。

本日は岡山県の農業の将来像などについてお話をさせていただきたいと存じます。

岡山県の農業就業人口は6万人を割り込み、平均年齢も70歳を越えています。また、新規就農者は年間で120人程、農業の産出額は年間約1,300億円と産業としては縮小傾向にあり、さらに、米国等との環太平洋連携協定（TPP）交渉で、農産物輸入などの問題が協議されるなど、農業を取り巻く環境はますます厳しくなっている状況にあります。

しかし、農業の問題は私たちの食卓に直接影響する問題でもあります。朝食にご飯を召し上がる方が少なくなったとはいえ、外国産の米や野菜、肉、乳製品があふれる食卓よりも、作り手が「見える」安全安心な食生活を多くの人が望んでいるのではないでしょうか。農業の活力を蘇らせることは、農家だけでなく地域活性化や私たちの「食の安全」を確保するためにも必要なことといえます。

そのための方策として、大きく分けて二つのことが考えられます。まず、産業としての競争力強化を目指すため、農地や機械の集約化をはかり効率的な経営を行うことと、もう一つは、農作物の生産から販売までを一貫して行う農業の6次産業化など儲かる農業経営を行うことです。

なかでも効率的な経営については、農地を貸したい方から農地を借り受け、まとまった形で意欲的な農家や農業法人、企業に貸し出す「農地中間管理事業」を当財団が県から指定を受けて、今年4月から開始しました。今後とも市町村やJAなど関係者の方のご協力を頂きながら全力で取り組んでまいります。また、企業の持つ人材やノウハウなどの経営資源を生かして新たに農業に参入されようとする企業も併せて募集しておりますので、当財団にお気軽にご相談いただければ幸いです。

地域の農業を生き活きとさせることは、岡山を元気にすることにも繋がります。効率的な経営や儲かる農業づくりなど、今後とも、岡山LCの皆様のお知恵を拝借したいと考えておりますのでよろしくお願いします。

（計画委員長：藤原 直樹）

## ジョー・プレストン国際会長公式訪問

ジョー・プレストン国際会長公式訪問に於いて、国際会長から新入会員としてバッジを付けて頂き、改めてライオンになったことを誇りに思いました。

入会当時クラブについて無知な私でしたが、このような場に参加する機会を頂き国内外の活動状況を知る毎に、新たな発見と感動を覚え、この誇りある活動を広める使命感が湧いてくるのを感じています

例会・アクティビティ等に積極的に参加し仲間との絆を深め、協調と相互理解の精神のもと、地域・社会に奉仕して参ります。



（さくら支部長：佐々木 孝之）

## 10月幹事報告

- 3日(金) 岡山鳥城 LC 1R-1Z ZC 訪問例会 12:30~  
於:えきまえミヨシノ
- 4日(土) 第3回ZC・スタディーセッション 10:00~  
第2回 キャビネット会議 13:00~16:00  
於:岡山ロイヤルホテル
- 14日(火) 10月定例理事会 11:30~  
10月第1例会 12:15~  
於:ホテルグランヴィア岡山
- 22日(水) 出席・PR委員会 12:15~  
於:えきまえミヨシノ
- 25日(土) クラブ会員委員長研修会 13:00~  
於:アークホテル岡山
- 26日(日) ももぞの学園清掃奉仕 9:00~  
於:ももぞの学園 グラウンド
- 27日(月) 60周年記念大会 実行委員会  
正副委員長会議 12:15~  
於:えきまえミヨシノ
- 28日(火) LPゴルフ大会 於:金陵ゴルフクラブ  
10月第2例会 12:15~  
計画委員会 13:30~  
於:ホテルグランヴィア岡山

\*2015年4月12日(日) 米子コンベンションセンター

4/11(土) 記念ゴルフ大会・前夜祭

\*広瀬幹事より、本年度地区大会の予備登録の案内が紹介され、大谷氏が第一副地区ガバナーに選出される大会に可能な限り多数の会員で参加することが確認された。登録料(2,000円)については、クラブ例会日を振替え、会員負担なしとすることが承認された。

### 6. その他

\*大谷第二副地区ガバナーより、11/7の国際会長公式訪問(大阪)で、支部の佐々木支部長が、壇上での入会式で国際会長から直接バッジをいただいたことが紹介され、次回の広報誌に寄稿、紹介することが提案され、承認を得た。

### 【報告事項】

- クラブ会員委員長研修会(10/25) 佐藤委員長出席 支部設立の経緯をスピーチ
- ももぞの学園清掃奉仕(10/26) 19名参加 2年後に学園の50周年(何か事業をしては?)
- ライオンズピックゴルフ大会(10/28) 団体6位、個人小椋氏6位
- 岡山聾学校学園祭(11/16 9:30~発表会、11:30~展示・バザー) 会長が見学予定
- 小さな親切運動岡山県本部役員会(12/1) 会長が出席予定

### 【次回理事会】

- 12月9日(火) 11:30~ ホテルグランヴィア岡山

## 11月定例理事会議事録

2014年11月11日(火)

於:ホテルグランヴィア岡山

【議題】 [進行・議事録作成 広瀬幹事]

### 1. 家族旅行例会(11月第2)予算案について

【藤原計画委員長】

\*藤原計画委員長より、「11月第2旅行例会」の予算案につき説明があり、原案通り承認を得た。会員永島氏(中国電力)のご支援に感謝の言葉が述べられるとともに、予算面の厳しさがあらためて確認され、今後の旅行例会のあり方が懸案として残った。

### 2. 新会員について(さくら支部)堀川洋子さん

【佐藤会員委員長】

\*渡邊第一副会長より、会員委員会から提出された「さくら支部」への堀川洋子さんの入会について説明があり、全会一致で入会が承認された。なお、12月第1例会にて入会式を執り行うことも確認された。

【堀川洋子氏(株プロマイズ代表取締役)】

### 3. アクティビティ用ビブス作成について

【武市記念事業委員長】

50枚(@1,700+税) 60周年予算にて

\*佐々木60周年記念事業副委員長より、夏場のアクティビティ時に着用のビブス作成について提案があり、作成と費用91,800円を60周年予備費より拠出することが承認された。

### 4. クラブ備品の管理について

【広瀬幹事】

\*広瀬幹事より、事務局の書庫が備品・贈呈品等で手狭になつた旨の説明があり、備品の整理と、今後の管理について台帳を作り出入りと担当を明確にする提案があり、承認を得た。なお、整理については幹事・副幹事・事務局員中心で行うこととした。

### 5. 第61回地区年次大会 予備登録について(12/12〆切)

【広瀬幹事】

## 事務局だより

### ●会員異動(10月末会員数 56名)

アクティビティ:ももぞの学園清掃奉仕

19名(会員15名)

## 10月ドネーション

### 〈10月第1例会〉

小林 3つの賞を頂いたので…。

荒田 永島さん、難しいことをわかりやすくスピーチいただきました。

広瀬 昨日が誕生日でクラブからプレゼントを頂きました。仕事もライオンズも日々成長できるよう頑張ります。

谷一 10月7日付で山陽学園大学副学長を拝命いたしました。今後ともよろしくご指導願います。

### 〈10月第2例会〉

黒瀬 お陰様でライオンズマーも4か月無事お勤めができました。後8か月頑張ります。

(ももぞの学園の奉仕作業欠席、申し訳ありません)

田中 10月26日、ももぞの学園のグランド清掃に多数ご参加いただき有難うございました。

〈やつた一感〉のあるいい一日でした。

荒田 いいお天気の中でももぞの学園の清掃ができたことに感謝いたします。

広瀬 60周年記念大会、100%出席、ご協力お願いいたします。

藤家 ももぞの学園奉仕作業に欠席いたしました。申し訳ございません。